

成城小学校創設趣意

私立成城小学校は、1917（大正6）年 文学博士澤柳政太郎によって創設されました。

日本の初等教育が、明治の初めから半世紀の間に成した進歩は著しいものですが、同時に、その間に日本の教育が根本の精神を忘れて形骸化したことも事実です。そこで、「固まりかけた形式の殻を打ち砕いて教育を革新し、生き生きとした本来の姿に戻し、更に創意工夫を加え、教育上の新しい努力を試みなければならない」という精神によって生まれたのが、私立成城小学校です。私立成城小学校の創立の趣旨としてかかげた四つの希望理想は、今もなお成城学園初等学校の教育理念として受け継がれています。

1. 個性尊重の教育 附・能率の高い教育

一人ひとりの生命は何物によっても代えられない。自主自律。存分に個性をのぼす。一人ひとりを大切に教育。天分を生かした能率の高い教育をおこなう。

2. 自然と親しむ教育 附・剛健不撓の意志の教育

緑につつまれた自然環境の中、自然にひたらせながら心身のすこやかさ、たくましさをはぐくむ。

3. 心情の教育 附・鑑賞の教育

心と心のゆきかう教育。師弟の間にかもし出される情愛を基盤とし、情操豊かな人間性の育成をはかる。

4. 科学的研究を基とする教育

教育研究は、教育の事実を対象とするものでなくてはならない。その方法は实际的であると同時に、つとめて科学的基礎の上に立つものでなければならない。

2017年、創立100周年を迎え、「成城学園第2世紀」に入りました。また、2026年の今年は砧へ移転し101年を迎えます。これからの100年も澤柳の言う「本当の教育」を目指して歩んでいきます。

教科と週当たり授業時間

学年	教科	社 会	理 科	国 語	英 語	数 学	文 学	劇	映 像	舞 踊	美 術	音 楽	体 育	遊 び	散 歩	読 書	つ な が り	城 の 時 間	特 別 研 究	合 計
1		$\frac{1}{2}$		5	1	2	$1\frac{1}{2}$			1	3	2	2	$3\frac{1}{2}$	2		$\frac{1}{2}$	1		25
2		$\frac{1}{2}$		$4\frac{1}{2}$	1	5	$1\frac{1}{2}$			1	3	2	2	$1\frac{1}{2}$	2	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	1		26
3		3	2	5	2	5	$1\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	1	1	2	2	2			1	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$		29
4		3	3	5	2	5	$1\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	1	1	2	2	2			$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	1		30
5		3	3	$4\frac{1}{2}$	3	5	1	$\frac{1}{2}$	1		2	2	2			$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	1	1	30
6		3	3	$4\frac{1}{2}$	3	5	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$		2	2	2			$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$	2	1	30
合計		13	11	$28\frac{1}{2}$	12	27	$7\frac{1}{2}$	2	$3\frac{1}{2}$	4	14	12	12	5	4	3	3	$6\frac{1}{2}$	2	170

教職員の構成

2026年5月1日現在

学校法人 成城学園 理事長 宮島和美
学園長 戸部順一
初等学校校長 高橋丈夫
初等学校副校長 笹間俊彦

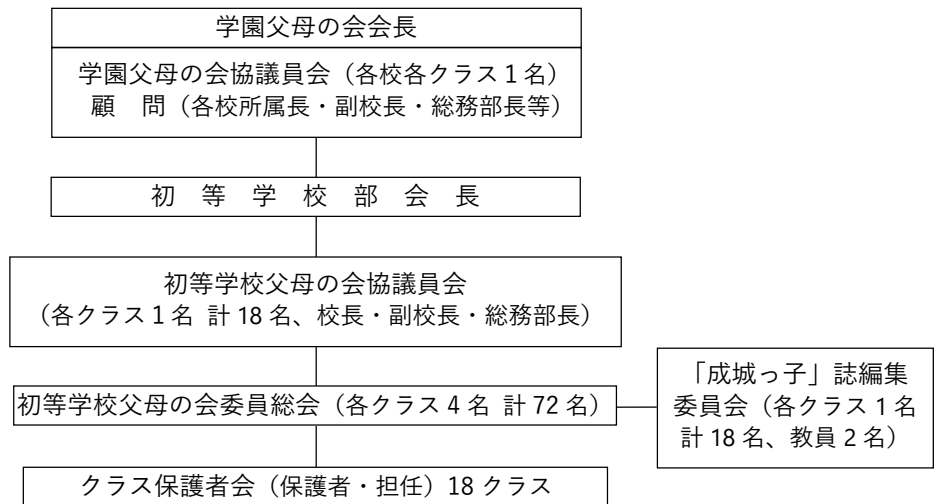
○初等学校の構成

- * 研究部長 重見 暁史 * 教務部長 大槻 俊也
- * 生活部長 酒井 和也 * 総務部長 宮田 諭志 * 入試広報部長 工藤 尋大
- * 専任教諭37名・非常勤講師5名・外国人講師2名・学校医2名・学校歯科医1名・
スクールカウンセラー1名（兼務）・学校薬剤師1名
- * 専任職員7名
- * 業務委託等14名（保安・営繕・保健）
- * クラス名と児童数

学年 グループ名	1	2	3	4	5	6
青グループ	楓	橙	桜	柾	櫟	桂
赤グループ	楠	柃	白樺	柚	桧	柳
緑グループ	桐	栗	葵	榎	椿	松

各クラス 男：18名 女：18名 計36名
1学年3クラス 1年生～6年生まで18クラス 合計648名

父母の会



行事教育 (2025年度実績)

4月	始業式・入学式
5月	総合健康診断・合同体育 方面別集会(親子)・グループハイキング
6月	音楽の会
7月	劇の会 夏の学校(4・5・6年)
8月	オーストラリア・ホームステイの旅(5・6年)
9月	引き取り訓練 秋の学校(3年)
10月	秋の運動会(幼初合同) 観劇会
11月	劇の会・文化祭・音楽鑑賞会
12月	音楽の会・方面別集会(集団下校)
1月	学園音楽祭
2月	スキー学校(4・5・6年)・教育改造研究会
3月	劇の会・卒業式

校外教育 (2025年度実績)

教育内容	学年・グループ	実施時期	場所
グループハイキング	青 緑 赤	5月中旬	青：砧公園 緑：代々木公園 赤：こどもの国
夏の学校	4 5 6	7月中旬	水上高原 西伊豆 乗鞍高原
秋の学校	3	9月中旬	伊勢原
スキー学校(4~6年)	4 5 6	2月上旬	志賀高原(熊の湯) 志賀高原(一の瀬) 志賀高原(焼額山)

特別研究

※これまでの実施例

書道	太鼓	まんが・アニメ	ユーチューブ	鉄道研究	生活研究	サイエンス	演劇	人間探究	頭脳スポーツ	サッカー	体操	テニス	バスケットボール	バレーボール	舞踊	野球	ラグビー
----	----	---------	--------	------	------	-------	----	------	--------	------	----	-----	----------	--------	----	----	------

1日のプログラム

時程	月・火・木・金	水
開門	7:45	7:45
予鈴	8:25	8:25
朝の時間	8:30 ~ 8:45	8:30 ~ 8:45
第1校時	8:45 ~ 9:30	8:45 ~ 9:30
第2校時	9:35 ~ 10:20	9:35 ~ 10:20
休み時間	10:20 ~ 10:35	10:20 ~ 10:35
第3校時	10:40 ~ 11:25	10:40 ~ 11:25
第4校時	11:30 ~ 12:15	11:30 ~ 12:15
昼食・昼休み	12:15 ~ 13:00	12:15 ~ 12:55
清掃	13:00 ~ 13:20	
第5校時	13:25 ~ 14:10	13:00 ~ 13:45
第6校時	14:15 ~ 15:00	13:50 ~ 14:35
帰りの時間	15:00 ~ 15:10	14:35 ~ 14:45
委員会(月曜日3~6年のみ)	15:15 ~ 15:45	
最終下校	※火曜日 1~3年生は5時間目終了後下校 ※火曜日 5・6年生は通年16:00最終下校	
	16:00(春夏)/15:30(秋冬)	14:55(通年)

◀春夏：1学期始業~10月15日・3月1日~3学期終業▶ ◀秋冬：10月16日~2月末日▶

ICT機器の教育的活用

本校では、1人1台のiPadを3年生以上の児童に持たせています。ねらいは以下のとおりです。

1. 各教科の指導に特化したツールやアプリを用いて、教科学習の充実を図る
2. アプリを活用して、習熟度や理解度に応じた個別学習を行う
3. 児童・教職員のみがアクセスできるサイトを用いて、円滑な学級経営を進める

このほか、情報社会を生きる児童のモラルやリテラシーを高め、安心・安全にインターネットを利用できるように指導を行っています。

権利に関することや児童の生活リズムを守るための規準を学校として掲げております。その一方で、よりよい利用の仕方などについては、児童と絶えず話し合いを重ねるよう心がけています。その積み重ねによって、上述したねらいを、児童一人ひとりが達成できるように努めています。

学校生活のあらゆる場面で利用することから、3年生に進級した際に、学校を通じてiPadをご購入いただきます。設定や故障等のトラブルに関しては、逐次、担当の教員が対応を行い、日々の使用に支障をきたさないよう体制を整えています。

緊急時の対策

本校では、以下のように緊急時の対策に取り組んでいます。

1. 避難訓練の定期実施

年間5回、定期的に避難訓練を行い、緊急時の備えを行っています（実績：4月、5月、9月、10月、2月）。避難訓練は、地震、火災、不審者対応、暗闇での避難等、様々な災害に対応できるよう計画・実施しています。

2. 登下校方面別の取り組みを実施

児童の居住地や登下校ルートに合わせたグループでの集会を「方面別集会」として行い、同じ方面の児童と保護者の顔合わせや情報交換をしたり、集団下校訓練を行ったりなど、緊急時に備えた対策を行っています。

3. 学園での備蓄

緊急時に備え、全校児童が3日間学校で生活できるだけの食料や寝具の備蓄を行っています。

4. 警備員の常駐

学園の正門や、初等学校の二つの入り口には警備員が常駐しています。警備センターでは、防犯カメラの画像確認をはじめ、来校者をIDカードで管理するなど、常に管理を行っています。

5. 日々の危機管理

初等学校では原則、携帯電話の所持は認めませんが、緊急時等の備えとして、どうしても必要と考えるご家庭には誓約書を提出してもらい、児童に携帯電話（キッズ携帯）やボイスメール機能付きGPSの所持を認めています。また、父母の会にご協力いただき、登校時には警備員と父母による登校指導を行うなど、児童の安全を見守っています。

成城学園初等学校 校舎案内図



第3校舎

西棟

2F 子どものへや

1F 調理のへや
理科のへや

B1 映像のへや
スタジオ

中央棟

2F 子どものへや
数学のへや

1F つながる~む
図書のへや
多目的室

東棟

2F 子どものへや

1F 事務のへや
先生のへや
保健のへや
大会議室

第2校舎

3F 音楽のへや
2F 英語のへや
社会科のへや
面談室

1F 絵のへや
工芸のへや
彫塑のへや

B1 体育館

第1校舎

2F 国語のへや

1F 校長のへや
副校長のへや
応接室
母のへや

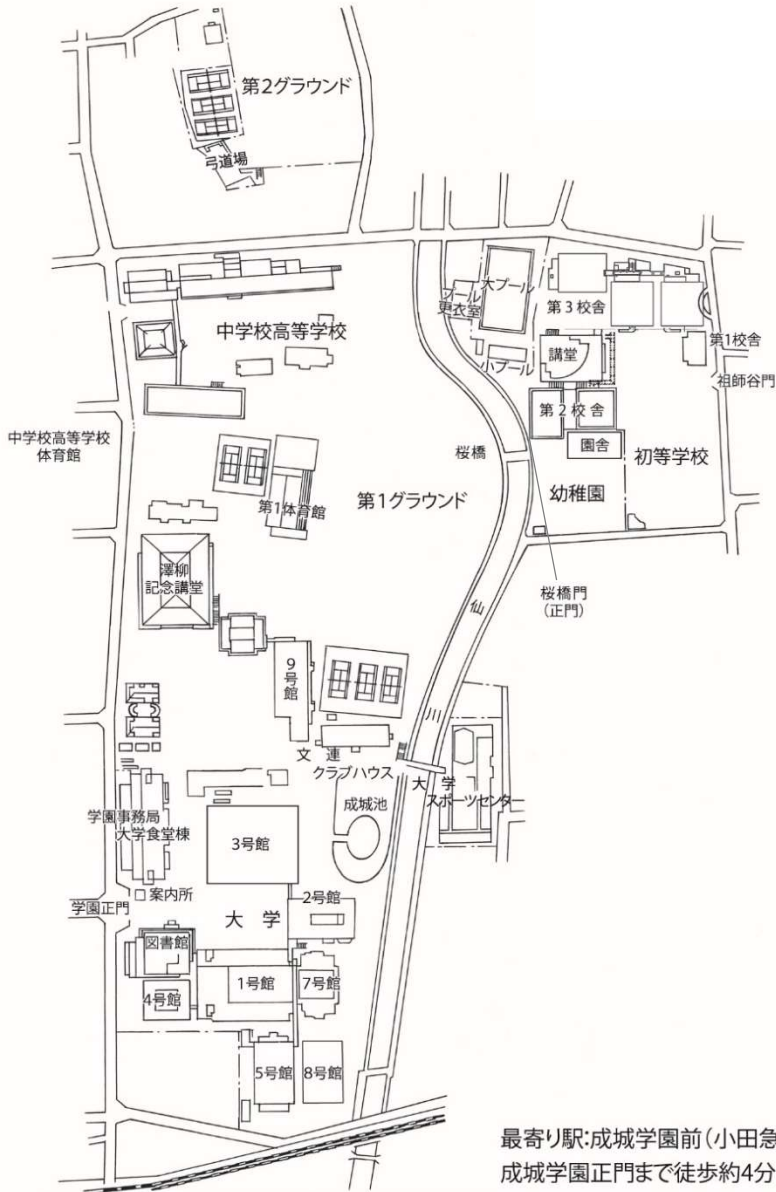
講堂

2F 舞踊のへや

1F ロビー
ホール

B1 作業室

成城学園案内図



〔併設校〕

成城幼稚園
成城学園中学校高等学校
成城大学
成城大学大学院

校外施設

白樺荘 〒389-0115長野県北佐久郡軽井沢町
追分1043
太極荘 〒399-9400長野県北安曇郡小谷村千国
伊勢原総合グラウンド
〒259-1111 神奈川県伊勢原市西富岡
448-1

成城学園初等学校の沿革

1917（大正6）年

4月 澤柳政太郎、東京市牛込区（現・新宿区）成城中学校の中に私立成城小学校を創設開校。（入学児童、第1学年26名、第2学年6名）
9月 秋季学年（秋組）入学式。

1919（大正8）年

5月 成城小学校研究叢書の刊行はじまる。『児童語彙の研究』他15巻

1920（大正9）年

4月 教育問題研究会発足。機関誌『教育問題研究』を創刊。（第96号まで）

1921（大正10）年

8月 児童雑誌『児童の世紀』を創刊（第12号まで）

11月 第1回成城・学校劇の会開催。

1922（大正11）年

3月 第1回卒業式。

4月 成城小学校内に成城第二中学校を創設開校。

1924（大正13）年

4月 ダルトン式学習法の採用を決定。（昭和8年7月まで実施）H.バーカスト女史来校講演。

1925（大正14）年

4月 成城玉川小学校を北多摩郡砧村喜多見の地に創設開校。

1927（昭和2）年

6月 創立10周年記念研究発表会を行う。『現代教育の警鐘』を刊行。

12月24日 澤柳政太郎校長、逝去。

1928（昭和3）年

4月 成城小学校を移転。成城玉川小学校を併合し、成城小学校を本校とし、牛込の旧成城小学校を成城小学校分教場とする。

4月 雑誌『教育問題研究』と『全人』を併合し、『教育問題研究・全人』を刊行。（第21号～第40号）

1929（昭和4）年

4月 成城小学校分教場を閉鎖。

12月 雑誌『教育問題研究』を復刊。（第41号～第87号）

1931（昭和6）年

9月 小学校「児童図書館」が落成。

1932（昭和7）年

6月 学園体育館が落成。

1941（昭和16）年

4月 成城小学校を成城初等学校と改称する。

1944（昭和19）年

7月 児童の集団疎開を開始。

1945（昭和20）年

5月 空襲により初等学校全焼。

10月 成城初等学校疎開集団引きあげ完了。

12月 成城初等学校、高等女学校とて二部教授にて授業再開。

1946（昭和21）年

6月 成城教育研究所を設置、機関誌として『教育改造』を創刊。

1947（昭和22）年

4月 成城初等学校を成城学園初等学校と改称する。

1954（昭和29）年

4月 1学級の児童数を38名とする。

1957（昭和32）年

11月 教育センター（母の部屋）竣工。

1963（昭和38）年

12月 父母の会の機関誌『成城っ子』を創刊。

1964（昭和39）年

4月 澤柳政太郎先生の生誕百年祭を行う。

1965（昭和40）年

4月 本校舎落成式を行う。

1967（昭和42）年

5月 成城学園創立50周年記念式典を行う。創立50周年記念研究実践叢書の刊行をはじめめる。（全11巻）

1969（昭和44）年

7月 成城学園研究双書の刊行をはじめめる。

1970（昭和45）年

5月 『母のへやだより』を創刊。（父母の会発行）

10月 再刊『教育問題研究』誌の刊行をはじめめる。

1971（昭和46）年

6月 第1回「音楽の会」を実施する。（以後、毎年実施）

1973（昭和48）年

2月 第1回「教育改造研究会」を行う。（以後、原則として毎年実施する）

1975（昭和50）年

4月 学級担任6年間持ち上がり廃止し、第3学年時切りかえ制を実施。

1977（昭和52）年

5月 成城学園創立60周年記念式典を行う。

11月 60周年記念教育研究発表会を行う。

1980（昭和55）年

9月 初等学校第二校舎が落成。

1981（昭和56）年

10月 初等学校新講堂が落成。

1984（昭和59）年

9月 劇の会100回記念「児童による創作劇の会」を行う。

1986（昭和61）年

4月 アルザス成城学園中学校・高等学校をフランス・キンツハイムに創設開校。（2005年3月閉校）

1987（昭和62）年

5月 成城学園創立70周年記念式典を行う。

12月 創立70周年記念研究発表会を行う。

1988（昭和63）年

3月 創立100周年を目指してタイムカプセル始動式を行う。

4月 隔週5日制実験。クラスデー始まる。

1989（平成元）年

10月 テレビスタジオ完成。テレビによる校内放送開始。

1991（平成3）年

9月 第20回「成城・学校劇の会」の開催。

1994（平成6）年

5月 小澤征爾指揮新日本フィルハーモニー交響楽団音楽鑑賞会を行う。

1995（平成7）年

4月 「学校週5日制」カリキュラム実験開始。

1996（平成8）年

4月 スキー学校を正規の学校行事とする。

1997（平成9）年

4月 18クラスにコンピュータ導入。

5月 成城学園創立80周年記念式典を行う。

12月 創立80周年記念研究発表会を行う。

1998（平成10）年

4月 「学校週5日制」実施。

7月 『教育研究』年度記録の刊行をはじめめる。

1999（平成11）年

8月 第1回「オーストラリア・ホームステイの旅」実施（以後、毎年実施）。

2001（平成13）年

4月 「パソコンの時間」実験開始。（2006年度から「情報」と呼称を変更）

2003（平成15）年

9月 本校舎（3階建北校舎）耐震工事完成。

2004（平成16）年

9月 グリーンベルト内遊具設備拡充。

2006（平成18）年

4月 学校情報一斉配信システム（「成城ネット」）運用開始。

2007（平成19）年

5月 成城学園創立90周年記念式典を行う。

12月 創立90周年記念研究発表会を行う。

2008（平成20）年

5月 創立90周年記念音楽会を行う。

2010（平成22）年

9月 第2校舎・体育館の耐震補強工事完成。

2011（平成23）年

9月 講堂の耐震補強工事完成。

2014（平成26）年

4月 「100年プランカリキュラム」実験開始。

2015（平成27）年

1～6年英語の授業で外国人講師とのTTを開始。

2017（平成29）年

5月 成城学園創立100周年記念式典を行う。

9月 本校舎建替工事の為、仮校舎へ移転。

2018（平成30）年

7月 （本校舎建替工事中）地鎮祭を行う。

2019（平成31/令和元）年

4月 第27回「成城・学校劇の会」の開催。

7月 初等学校新校舎竣工式を行う。

9月 初等学校新校舎へ移転。

12月 第100回「音楽の会」を開催する。

2020（令和2）年

3月 新型コロナウイルス感染対策として「臨時休校」

6月 「臨時休校」期間が明け、「児童登校」再開する。

2021（令和3）年

3月20日 白樺・楓・藤組第100回卒業式（3回式）を行う。

4月8日 桃・桂・桜組の緑・青・赤グループ入学式を行う。

2023（令和5）年

3月20日 松・柳・桐組第102回卒業式（1回式）を行う。

2025（令和7）年

9月 丸太小屋建て替え。